

経営監視委員会（令和6年度）議事概要

1. 開催日時 令和7年3月10日（月）10:30～11:50

2. 開催場所 原子力機構東京事務所

3. 出席委員：委員長 柿沼 幸二 公認会計士

委員 佐々木 奏 弁護士

委員 山口 温子 弁護士

委員 熊谷 匡史 日本原子力研究開発機構 監事

委員 関口 美奈 日本原子力研究開発機構 監事

4. 議事内容

利益相反マネジメント制度に基づく役職員等からの令和6年度自己申告内容及び役員の株取引等報告について、審議を行った。

（1）利益相反の審議及び理事長への審議結果報告等について

役職員からの自己申告内容について、利益相反による弊害の有無を確認し、直ちに是正措置を必要とする弊害のおそれが認められる案件がないことを確認した。

また、役員からの株取引等報告書の報告件数は1件であり、審議の結果、国民の疑惑や不信を招く不適切な株券等の取引とは見受けられなかった。

なお、役員の株取引についてはモニタリングを継続し、必要に応じた制度の段階的な改善を検討していく必要があるとの意見、兼職については、労務管理等の観点から兼職におけるマネジメントについて整理すべきとの意見が出され、上記結果の報告に合わせて委員会より付言がなされた。

（2）理事長への審議結果報告等について

上記（1）の内容について、理事長へ報告する。

以上